

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和08年03月18日

計画の名称	甲府市緑が丘スポーツ公園再整備による安心・安全なまちづくり												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	甲府市												
計画の目標	大目標 : 老朽化が著しく進行している公園施設の再整備を行うとともに、防災公園として地域防災計画で求められている防災機能の強化を図り、より安全で安心のできる公園空間を市民に提供する。 目標1 : 安心・安全な公園施設の再整備 目標2 : 広域避難地として防災対応化の推進 目標3 : 公園利用者の安全性確保のための公園内通過交通の排除												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	895	A	875	B	0	C	20	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	2.23	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）	（R4末）	（R6末）
1	施設再整備率 公園施設長寿命化計画現地調査の結果を基に、緊急度判定が中～高であった公園施設の改築更新実施率 S1=老朽化した公園施設の改築更新施設数 / 公園長寿命化計画現地調査における改築更新が必要な施設数（15施設）	0%	0%	100%
2	防災対応化の促進 地域防災計画による防災機能強化施設の整備率 S2 = 防災機能付与のための改築更新箇所数 / 地域防災計画で位置づけられた防災対応化箇所数（8施設）	0%	0%	100%
3	通過交通の排除 公園区域内の園路で通過交通をとまなう路線の閉鎖 S3=う回路の確保や施設の再整備により通過交通を排除する路線数 / 安全確保のため通過交通の排除が必要な路線数（2路線）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	甲府市	直接	甲府市	-	-	甲府市緑が丘スポーツ公園再整備による安心・安全なまちづくり	老朽化した施設の再整備を行うとともに、防災機能の強化を図り、安全で安心な公園空間を市民に提供する	甲府市	■	■	■	■	■	311	5.98	策定済	
	A12-002	公園	一般	甲府市	直接	甲府市	-	-	甲府市緑が丘スポーツ公園再整備による安心・安全なまちづくり（５か年防公）	災害時に防災拠点となる防災公園 A = 31.1ha	甲府市	■	■	■	■	■	564	5.98	策定済	
											小計							875		
											合計							875		

C 効果促進事業																						
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
		一体的に実施することにより期待される効果																				
		備考																				
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	甲府市	直接	甲府市	-	-	案内板・サイン等の整備	情報提供板等一式	甲府市	■	■	■	■	■	20	5.98	策定中			
		都市公園事業と一体的に案内板・サイン等を改築更新することで、災害時の円滑な避難や救援車両の的確な誘導等が図られる。																				
													小計						20			
													合計							20		

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として甲府市で実施	令和 7 年度に実施
	公表の方法
	評価完了後、市のホームページへ掲載

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	野球場本部棟耐震化等の老朽化した公園施設整備、大型車輛出入口整備等の防災機能強化施設整備及び外周道路整備等による公園内通過交通の排除を計画的に行うことで、公園利用者の安全性確保や地域における災害対応力の向上に結びついていることから、事業による効果は現れている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	特になし

○ 特記事項（今後の方針等）

緑が丘スポーツ公園の再整備は、都市公園として地域防災計画で求められている防災機能の強化を図り、より安全で安心できる公園空間を市民に提供するとともに、競技スポーツの拠点機能として、レクリエーションや、生涯スポーツの振興を支える場として利用できる施設とすることを目的に、第 1 期整備として行ったが、残りの公園施設についても、引き続き再整備事業を行っていく。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	施設再整備率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	防災対応化の促進		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
3	通過交通の排除		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	